



報道関係者各位

2018年4月12日
青森県立保健大学

平成29年度卒業生の就職状況について

1. 就職状況について（別添資料）

平成29年度卒業生の3月31日現在の就職状況は、卒業生数225名のうち、進学者等4名と就職を希望しない者2名を除く就職希望者219名中、216名が就職しており、就職率は98.6%である。
対前年度比は、以下のとおりである。

年度	卒業生数 A	進学者等数 B	就職希望者 数C(A-B)	就職者数 D	就職率 E(D/C)	うち県内就職者数 F	県内就職率 G(F/D)
28	233名	4名	229名	227名	99.1%	86名	37.9%
29	225名	6名	219名	216名	98.6%	67名	31.0%

- 学部全体の就職率は98.6%（3月31日現在）で、これまで同様、高い就職率を達成した。
- 学科ごとでは、看護学科99.0%、理学療法学科96.8%、社会福祉学科98.1%、栄養学科100%である。
- 県内出身者の県内就職者数は122名中65名の53.3%であった。
- 学部全体の県内就職率は31.0%で、平成14年1期生卒業以来、過去最低の県内就職率となった。
- 社会福祉学科と栄養学科の県内就職率の低下が顕著であった。

2. 県内就職率低下の要因

- 社会福祉学科の県内就職率の大幅な低下について
 - ・首都圏や宮城県（仙台市）の病院・老人施設等の増床・増設
 - ・ソーシャルワーカーの全国規模でのニーズの増加（多くの学生が首都圏等に流出）
 - ・県外事業所による採用活動の早期化
- 栄養学科の県内就職率の低下について
 - ・県内の求人が少ない（平成29年度は県内18件／全体111件）

3. 県内就職率向上に向けた取組

- 本学が実施する就職合同説明会の開催時期の早期化等（時期を5～6月→4月、県内県外事業所合同開催）

春季就職合同説明会（看護学科・社会福祉学科・栄養学科対象）
平成30年4月14日（土）11:00～15:00 青森産業会館
県内外173事業所が参加（県内85、県外88）

- Uターン活動の促進
 - ・同窓会活動を通じ、首都圏在住の同窓生と県内在住の同窓生のパイプの強化
 - ・首都圏における同窓会活動において県のUターン情報の提供
- 採用力向上セミナーの開催（青森県・青森商工会議所と共催）
- 青森県内の病院・施設との県内採用に向けた懇談会の開催

問い合わせ*****

青森県立保健大学 事務局教務学生課

担当（小向） 017-765-2144
